

FSC® 認証製品の提供

FSC® 認証は、責任ある管理をされた森林と、限りある森林資源を将来にわたって使い続けられるように適切に調達された林産物に対する国際認証制度です。

FSC® 認証には第三者機関が審査・認証する2つの認証、FM認証(森林管理の認証)とCoC認証(加工、流過程の認証)があります。

FSC® マークをつけることが認められるには、FM認証を取得し、適切に管理された森林から収穫された木材を使用し、CoC認証を取得した事業者が生産、加工、流通させる必要があります。

そのため、いつ、どこで仕入れ、加工したかなど、製品が生み出されるトレーサビリティがすべてわかるようになり、違法伐採などで流通している木材ではないことが明白になります。

つまり、適切に管理された森林は生態系を保護する役目も果たしており、

その環境下で安全に管理された森林から木材を供給することで、オリバーは環境保護を支援する活動を推進しています。

オリバーは、2006年に家具業界で初めてFSC® 認証におけるCoC認証(加工・流過程管理の認証/ライセンス番号=FSC® C013448)を取得しました。

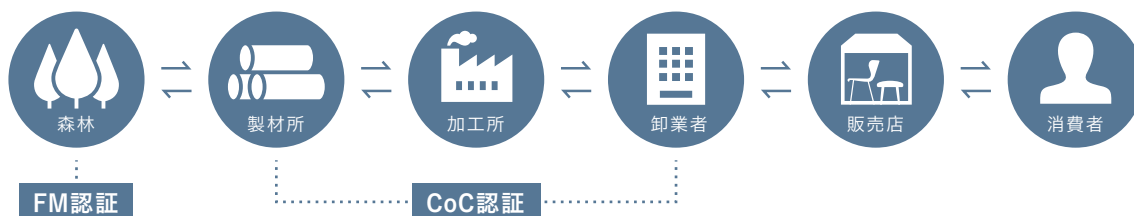
FSC® による認証を受けた輸入材や国産材で作られた椅子やテーブルは、使う人や空間にやさしく寄り添い、結果永く愛されることになる—それがオリバーが考える持続可能な世界の実現目標です。

木材を使用した全製品が
FSC® 認証の家具シリーズ“D&D”
>>P324



責任ある森林管理
のマーク

※FSC®はSDGsが定める17の目標と169項目のターゲット(達成基準)のうち、14の目標と40項目のターゲット(達成基準)に対して貢献します。
(https://jp.fsc.org/jp-ja/FSC_contributing_to_SDGs)



FM認証 Forest Management

森林管理を対象とした認証です。森林の植樹から生長、伐採、収穫までの管理が環境的に適切で、社会利益にかなない、経済的にも持続可能で適切に管理されていることを認証するものです。

CoC認証 Chain of Custody

加工、流通を経て消費者に届くまでの経路を審査、認証するもの。認証を受けた森林から収穫された木材が、加工、流通の段階においても他の木材と混在しないで管理されていることを認証します。